視能訓練士学科

視能訓練士学科教育課程表

		科目名		単位数	時間数	実務教育科目
基礎分野	科学的思考の基盤	数学・統計学	講義	2	30	
		物理学	講義	1	15	
		生物学	講義	2	30	
		国語表現法	演習	2	60	
		コンピュータ演習	演習	1	30	
	人間と生活	心理学	講義	1	15	
		保育	講義	1	15	
		人間関係論	演習	1	30	
		医学英語Ⅰ	演習	1	30	
		医学英語Ⅱ	演習	1	30	
		接遇・マナー教育	講義	1	15	
専門基礎分野	本の構造と機能及び心身の発	解剖学・生理学	講義	2	30	
		解剖学・生理学実習	実習	1	45	
		脳・神経の解剖学	講義	1	15	
		免疫学・微生物学	講義	1	15	
		医療倫理学	講義	1	15	
		人間発達学	演習	1	30	
		臨床心理学	講義	1	15	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	病理学概論	講義	1	15	
		臨床医学Ⅰ	講義	2	30	
		臨床医学Ⅱ	講義	2	30	
		精神保健	講義	1	15	
		薬理学Ⅰ	講義	1	15	
		薬理学Ⅱ	講義	1	15	
		臨床関連医学	講義	1	15	
	視覚機能の基礎と 検査機器	医用電子工学概論	講義	1	15	
		視覚生理学Ⅰ	講義	1	15	
		視覚生理学Ⅱ	講義	1	15	
		視覚生理学Ⅲ	講義	1	15	
		生理光学Ⅰ	講義	1	15	
		生理光学Ⅱ	講義	1	15	
		生理光学Ⅲ	講義	1	15	
		生理光学演習	演習	1	30	
	保健医療福祉と視能障害のリハビリテーションの理念	公衆衛生学	講義	1	15	
		社会福祉学概論	講義	1	15	
		関係法規	講義	1	15	
		リハビリテーションⅠ	演習	1	30	
		リハビリテーションⅡ	演習	1	30	
専門分野	基礎視能矯正学	視器の解剖学・生理学	講義	1	15	
		視器の解剖学・生理学演習	演習	1	30	
		眼筋の解剖学・生理学	講義	1	15	
		両眼視機能総論・各論Ⅰ	講義	1	15	実務教育科目
		両眼視機能総論・各論Ⅱ	講義	1	15	
		視能矯正学研究法	演習	1	30	実務教育科目
		視機能総論実習	実習	3	135	実務教育科目
		基礎視能矯正学	講義	4	60	
	視能検査学	斜視・弱視の検査・診断Ⅰ	講義	1	15	
		斜視・弱視の検査・診断Ⅱ	講義	1	15	
		斜視・弱視の検査・診断演習Ⅰ	演習	1	30	
		斜視・弱視の検査・診断演習Ⅱ	演習	1	30	
		視機能の検査・診断Ⅰ	講義	1	15	
		視機能の検査・診断Ⅱ	講義	1	15	
		視機能の検査・診断Ⅲ	講義	2	30	
		視機能の検査・診断演習Ⅰ	演習	1	30	
		視機能検査学実習	実習	3	135	
	視能障害学	斜視・弱視総論Ⅰ	講義	1	15	
		斜視・弱視総論Ⅱ	講義	1	15	
		小児眼科学	講義	1	15	
		神経眼科学	講義	1	15	
		眼疾病学Ⅰ	講義	1	15	
		眼疾病学Ⅱ	講義	1	15	
	視能訓練学	視能矯正学Ⅰ	講義	1	15	
		視能矯正学Ⅱ	講義	1	15	実務教育科目
		視能矯正学Ⅲ	講義	2	30	
		視能矯正学Ⅳ	講義	2	30	
		視能矯正学Ⅴ	講義	2	30	
		視能矯正学Ⅵ	講義	3	45	
		視能矯正学演習Ⅰ	演習	1	30	
		視能矯正学演習Ⅱ	演習	1	30	
		視能矯正学実習	実習	1	45	実務教育科目
		ロービジョン総論・各論	講義	1	15	
	臨地実習	総合臨床実習Ⅰ	実習	1	45	
		総合臨床実習Ⅱ	実習	1	45	
		保健・保育・教育・福祉施設等実	実習	1	45	
		保健・保育・教育・福祉施設等実	実習	1	45	
		病院臨床実習	実習	11	495	
				105	2520	

視機能総論実習

（取得単位数:3 単位　135 時間）

教育の目的

講義で学んだ視覚系の構造と機能について実習を行い、理解を深める。

授業予定表

学年	単位数	時間	講義内容	教科書	評価法
1	3	30	1　視野検査 (1)　視野の定義 (2)　視野と視覚伝導路 (3)　視神経乳頭とマリオット盲点 (4)　静的自動視野検査 （ハンフリー・オクトパス） 2　細隙灯顕微鏡 3　実技試験（視野検査）	1、2、4	試験、 ＊2 実技 試験
		24	1　屈折検査 (1)　オートレフラケラトトメーター (2)　トポグラフィー (3)　屈折検査のまとめ 2　眼底検査（直像鏡） 3　光覚検査 4　実技試験（他覚的屈折検査）	1、4	試験、 ＊2 実技 試験
		25	1　視力検査 (1)　形態覚 (2)　視力のあらわし方 (3)　ランドルト環作成 (4)　視力の種類 (5)　遠見視力検査 2　自覚的屈折検査 3　瞳孔間距離測定 (1)　遠見瞳孔間距離の測定 (2)　近見瞳孔間距離の測定 4　プリズム	1、5、8	試験 ＊1 レポート
		14	1　眼位検査 2　眼底カメラ撮影	1、4、7	試験 ＊3
		12	1　電気生理検査 眼球電図（EOG） 2　両眼視機能検査	1、4、7	試験 ＊2

		30	1　眼圧検査 (1)　ノンコンタクトトノメーター (2)　トノペン (3)　シェッツ眼圧計 (4)　眼圧検査のまとめ 2　角膜検査 (1)　角膜知覚計 (2)　綿糸法 (3)　プラチド角膜計 3　涙液検査 シルマー試験 4　外眼筋の作用 5　コンタクトレンズ 6　眼球突出・眼瞼検査	1、4	実技試験、試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
3	現代の眼科学	所敬	金原出版
4	眼科検査ガイド	根木　昭	文光堂
5	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
6	プログラムフローチャートですすめる眼科検査法 40	大阪医療福祉専門学校視能訓練学科、湖崎克	メディカ出版
7	視能学エキスパート　視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
8	視能学エキスパート　光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考　＊　この授業は実務教育科目である

視能矯正学研究法

（取得単位数:1 単位　30 時間）

教育の目的

得られたデータを論文にまとめる方法を、演習を通して学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	時間	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	30	澁谷　政子	1　論文とは 2　わかりやすい表現 3　実験のプランを立てる 4　実験のプランの検討 5　データ取り 6　データベース作成 7　解析の流れ 8　データ解析 9　統計処理と論文文章の書き方 10　考察まとめ 11　学会発表について	資料 配布	レポート

備考　＊　この授業は実務教育科目である

両眼視機能総論・各論 I

（取得単位数：1単位　15 時間）

教育の目的

斜視・弱視に関する視機能、特に眼球運動及び両眼視機能を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	時間	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	15	大西　淑子	1　両眼視の定義 2　両眼視の発達 3　両眼視成立の生理学的機序 4　網膜対応・両眼視野 5　ホロプターと Vieth-Muller の円 6　Panum の融像感覚圏 7　両眼視の成立条件 8　融像 9　静的立体視と動的立体視 10　視野闘争と抑制 11　固視ずれ 12　不等像視 13　複視 14　国家試験過去問題演習	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート　視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版

備考　＊　この授業は実務教育科目である

視能矯正学実習

（取得単位数：1単位 45 時間）

教育の目的

視機能や視機能障害について臨床で実践できるレベルまで身につける。

授業予定表

学年	単位数	時間	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	45	大西　淑子	1　大型弱視鏡 2　HESS 3　AC/A 比 4　OKN 5　VEP	1、2、3	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート　視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能学エキスパート　光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
4	眼科検査ガイド	根木　昭	文光堂

備考　＊　この授業は実務教育科目である

視能矯正学Ⅱ

（取得単位数：1単位 15 時間）

教育の目的

視能矯正学の検査と診断・治療の総論

授業予定表

学年	単位数	時間	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	15	道見　照子	1　自覚的屈折検査 (1)クロスシリンダー (2)2 色テスト 2　眼位と屈折 3　プレンティスの公式 4　不同視 5　眼鏡レンズと頂間距離 6　雲霧法	2、4	試験 ＊

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
3	新しい眼光学の基礎	西信元嗣	金原出版
4	視能学エキスパート　光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考　　備考　＊　この授業は実務教育科目である